

第28回 言語聴覚士 国家試験結果

2026年 言語聴覚士 国家試験の 合格率は66.4%！

合格率は前年比6.5ポイントダウン！

旺文社 教育情報センター 2026年4月2日

第28回 言語聴覚士 国家試験の結果がこのほど厚生労働省より発表された。受験者数は前年比6.6%ダウンの2,187人。合格者数は14.9%ダウンの1,453人で、合格率は66.4%となり、前年比6.5ポイントダウンとなった。

(※本稿のデータは厚生労働省発表資料に基づく)

【第28回 言語聴覚士 国家試験の概要】

- ◎試験実施…2026年2月21日
- ◎合格発表…2026年3月26日
- ◎受験者数…2,187人（対前年6.6%減）
- ◎合格者数…1,453人（同14.9%減）
- ◎合格率…66.4%（同6.5ポイントダウン）

■言語聴覚士 過去3年間の試験結果

区分	2024年	2025年	2026年
受験者数(人)	2,431	2,342	2,187
合格者数(人)	1,761	1,707	1,453
合格率(%)	72.4	72.9	66.4

※大学、短大、専門学校等を含む総数。

次ページに「大学別合格状況(大学新卒のみ)」を掲載

■第28回 言語聴覚士 国家試験 大学別合格状況(大学新卒のみ)

大学新卒の合格率…85.9%

本部所在地	大学	学部(学科)等	受験者数	合格者数	合格率(%)
公立大					
広島	県立広島大	保健福祉(保健福祉)	25	25	100.0
私立大					
北海道	北海道医療大	リハビリテーション科学(言語聴覚療法)	44	36	81.8
青森	弘前医療福祉大	保健	18	12	66.7
宮城	東北文化学園大	医療福祉	14	10	71.4
栃木	国際医療福祉大	保健医療	69	62	89.9
	国際医療福祉大	成田保健医療(言語聴覚)	36	35	97.2
	国際医療福祉大	福岡保健医療	38	24	63.2
群馬	群馬バース大	リハビリテーション(言語聴覚)	32	22	68.8
東京	帝京平成大	健康メディカル	31	29	93.5
	東京工科大	医療保健(リハビリテーション<言語聴覚学>)	17	15	88.2
	武蔵野大	専攻科<言語聴覚士養成>	15	14	93.3
	目白大	保健医療	19	14	73.7
神奈川	北里大	医療衛生	17	16	94.1
新潟	新潟医療福祉大	リハビリテーション	34	32	94.1
福井	福井医療大	保健医療(リハビリテーション<言語聴覚学>)	3	3	100.0
静岡	聖隷クリストファー大	リハビリテーション	25	20	80.0
愛知	愛知淑徳大	健康医療科学	32	25	78.1
京都	京都光華大	健康科学(医療福祉<言語聴覚>)	13	8	61.5
	京都先端科学大	健康医療(言語聴覚)	17	15	88.2
大阪	和泉大	リハビリテーション	13	12	92.3
	大阪人間科学大	保健医療	13	13	100.0
	大阪保健医療大	言語聴覚専攻科	14	12	85.7
	関西福祉科学大	保健医療(リハビリテーション<言語聴覚学>)	19	19	100.0
	大和大	保健医療(総合リハビリテーション<言語聴覚学>)	38	38	100.0
兵庫	姫路獨協大	医療保健	10	9	90.0
岡山	川崎医療福祉大	リハビリテーション	49	48	98.0
広島	広島国際大	総合リハビリテーション(リハビリテーション)	23	15	65.2
	広島都市学園大	言語聴覚専攻科	6	6	100.0
熊本	熊本保健科学大	保健科学(リハビリテーション)	25	24	96.0
宮崎	九州医療科学大	臨床心理	8	4	50.0
高知	高知リハビリテーション専門職大	リハビリテーション	16	13	81.3

※新卒の合格者1人以上の大学のみ記載。

※該当学科等の履修地は本部所在地と異なる場合がありますので注意。

※校名変更に関わる大学は現校名で表記。

※学部・学科名等は既卒生が在籍した旧名称を含む場合がある。

(2026.4 今村)